

《日帰り研修会報告》

筑波学園都市の

「国の施設」を訪ねる

今年の夏は容赦ない暑さが続き、東京では六十四日間の真夏日、二十二日間の猛暑日と過去最多を記録。その中であって、皆さん元気に乗り越え十七名が参加して下さった。

今年は目的地を筑波学園都市とし、八月に担当四人（中山時次・遅塚恵美子・吉田哲久・新井このみ）で下見をした。

筑波学園都市は、東京の過密解消及び科学技術の振興と高等教育の充実を目的に計画された都市。筑波大学（今年開学五十周年）をはじめ、国の研究・教育機関が移転・新設されて現在に至る。今回はその中から、JAXA「筑波宇宙センター」、国立科学博物館「筑波実験植物園」、国土地理院「地図と測量の科学館」を見学地に決めた。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

十月二十日（金）好天の中、バスは岩槻を出発。渋滞情報により東京外環道を避け、東北道、圏央道、常磐道を経由して向かった。

JAXA筑波宇宙センターに到着すると、

令和5年度 退職校長会岩槻班 日帰り研修旅行のしおり

【旧交を温めて】 また会えてよかった
【新たな発見を期待して】 なるほど、そうだったのか
【見て歩いて語らって】 自分のペースで健康づくり

- | | |
|----------------|---|
| 1 実施日 | 令和5年10月20日（金） |
| 2 目的地 | 茨城県つくば市方面 ・ JAXA（宇宙航空研究開発機構）筑波宇宙センター
・ 国立科学博物館筑波実験植物園
・ 国土地理院「地図と測量の科学館」
（昼食：ホテルグランド東雲） |
| 3 参加費用 | 10,000円 |
| 4 乗車地の
出発時刻 | 東岩槻駅南口（8：00） 市民会館いわつき（8：15）
岩槻駅前りそな銀行（8：25） ほてい家（8：30） |
| 5 バス会社 | つばさ観光 048-766-5000（蓮田市井沼） |
| 6 コース概要 | 岩槻IC（8：45）＝（東京外環道・常磐道）＝桜土浦IC＝
JAXA 宇宙センター（10：00～11：30）＝
昼食：ホテルグランド東雲（11：45～12：45）＝
国立科学博物館筑波実験植物園（13：00～14：15）＝
国土地理院「地図と測量の科学館」（14：30～15：30）＝
つくば中央IC＝（圏央道・東北道）＝岩槻IC（16：45）＝
ほてい家（17：00頃着予定） |

楽しいひと時を過ごしましょう！

まず目に入るのは全長五十メートル、直径四メートルのHIIロケットだ。まずはロケットを背景に写真撮影をし、次に展示館「スペースドーム」に入る。ドームは宇宙のような闇の中にロケットや宇宙ステーションが浮かんでいる。かなり大きな展示館だ。我が国のロケット開発は、全長二十三センチのペンシル

ロケットから始まる。その先には、実物大で展示されていた。他にも小惑星探査機「はやぶさ2」も実物大模型だ。小惑星「リュウグウ」のサンプルをもちかえったのは3年前とか。何という快挙。人口衛星は、通信、放送、気象、地球観測、宇宙利用など我々の生活を宇宙から支えている。見学することで改めて

貴重な体験ができ、子どもたちや若者にも是非とも体験してほしいと思う施設だった。

昼食は、ホテルグランド東雲のお弁当ランチ。

ホテルに入るとすぐに目に飛び込む大階段で、内閣改造よろしく皆階段上に並び記念撮影。

緊張ぎみで整列した皆さん、どんな写真に撮ったのか楽しみだ。老舗ホテルの前庭の日本庭園も見事で、しばし散策した。



筑波実験植物園

次に向かったのは植物園。メタセコイヤの並木を抜けると熱帯植物園のドームが見える。この施設は、国立科学博物館が植物の研究の為に設置したもので、研究、



筑波宇宙センター展示館

保全、展示、学習支援活動を行っている。園内は広く、樹林・砂漠・山地・水生など世界の植物区の植物が見られる。皆それぞれの興味関心と自分のペースでゆっくり回ることができた。見学時は秋の植物中心だが、四季それぞれに楽しめて、また季節を変えて再訪したいと思う広大で中身の充実した施設だった。最後に訪ねたのは「地図と測量の科学館」

で、到着した時は、社会科見学の子もたちと入れ替わりだった。この施設は、地図や測量に関する歴史や原理、しくみ、技術を体験でき、大人も学びながら楽しめる施設である。中に入ると日本地図が床に広がっている。立体メガネで見ると、日本海溝の深みに落ちそうに錯覚し、山々と平野がくっきりリアルに見えて感動した。異次元の体験ができた。屋外には測量用航空機「くにかぜ」が展示され、館内には伊能忠敬の測量した日本地図。測量や地図作成に関わった歴史を体験できる施設となっていた。子どもたちの社会科見学にぴったりの工夫された展示施設で、入館の時出会った子どもたち、さぞ満足したことと思う。尚、私たちを案内して下さいの方は、

父親が現職の千葉県の校長職とか。我々一行に親しみをこめて歓迎してくれたのはとても印象的だった。

☆ ☆ ☆ ☆

日帰り研修旅行は、三つの目標「旧交を温め」「新たな発見を期待して」「見て歩いて語らって」で実施された。新里会長が挨拶の中で、教育目標と関連づけてお話し下さったのは担当としても有難かった。皆さんとの再会や新たな発見、いつの間にか元気に歩いて健康づくりの一助になったら、担当者としても嬉しい。感謝申し上げます。

(担当幹事 新井このみ)



地図と測量の科学館